



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年1月29日

上場会社名 日本精化株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4362 URL <https://www.nipponseika.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 矢野 進
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 河嶋 篤 TEL 06-6231-4781
 四半期報告書提出予定日 2020年2月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	21,775	2.9	2,747	11.3	2,986	8.7	1,970	9.3
2019年3月期第3四半期	21,163	3.0	2,467	12.1	2,747	16.7	1,802	12.7

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 2,038百万円 (81.7%) 2019年3月期第3四半期 1,122百万円 (△69.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	82.97	—
2019年3月期第3四半期	75.88	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	48,460	39,011	79.0
2019年3月期	48,214	37,795	76.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 38,296百万円 2019年3月期 37,093百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	12.00	—	18.00	30.00
2020年3月期	—	15.50	—		
2020年3月期（予想）				15.50	31.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	6.8	3,400	6.3	3,650	4.2	2,400	4.2	101.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	25,372,447株	2019年3月期	25,372,447株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	1,625,334株	2019年3月期	1,625,147株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	23,747,246株	2019年3月期3Q	23,747,531株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、人手不足を背景にした自動化投資などで設備投資が増加し、消費税増税後の消費落ち込みに備えた政府の対策もあり、内需は堅調に推移しましたが、輸出向けを主とする製造業では海外経済の減速に伴う外需の減少で業績が悪化し、景気は弱含みに推移いたしました。また、米中の貿易をめぐる対立は緩和されましたが、緊張高まる中東、香港情勢など地政学リスクの発現で、更なる海外経済の減速や円高進行への懸念もあり、先行きに不透明感が残る状況で推移いたしました。

このような事業環境のなかで、当社グループは経営基盤の更なる強化に取り組むとともに、収益拡大に貢献する製品開発とその拡販に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は工業用製品事業の売上高が増加したことにより217億7千5百万円（前年同四半期比2.9%増）と増収となりました。利益面は営業利益27億4千7百万円（同11.3%増）、経常利益29億8千6百万円（同8.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益19億7千万円（同9.3%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 工業用製品事業

当セグメントにおきましては、精密化学品分野において「医薬用リン脂質」や機能性樹脂などの販売が増加しましたが、海外向け「ラノリン」の販売が減少いたしました。この結果、売上高は157億8千3百万円（前年同四半期比2.4%増）、セグメント利益（営業利益）は21億8千6百万円（同16.1%増）となりました。

② 家庭用製品事業

当セグメントにおきましては、新規顧客の獲得や新製品の拡販により環境衛生分野の販売が増加いたしました。一方で、衣料用防虫剤からの撤退もあり、売上高は52億3千7百万円（前年同四半期比4.7%増）、セグメント利益（営業利益）は4億5百万円（同1.3%減）となりました。

③ その他

その他の事業の売上高は7億5千3百万円（前年同四半期比1.3%増）、セグメント利益（営業利益）は1億5千5百万円（同11.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度（以下「前期」という。）比2億4千6百万円増加し、484億6千万円となりました。これは主として、受取手形及び売掛金の増加などにより流動資産が1億7千7百万円増加し、投資有価証券の増加などにより固定資産が6千8百万円増加したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間の負債は、前期比9億6千9百万円減少し、94億4千9百万円となりました。これは主として、設備関係未払金の減少などにより流動負債が9億6千8百万円減少し、退職給付に係る負債の減少などにより固定負債が1百万円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間の純資産は、前期比12億1千5百万円増加し、390億1千1百万円となりました。これは主として、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上19億7千万円及び配当金の支払い7億9千5百万円などにより株主資本が11億7千4百万円増加し、その他有価証券評価差額金の増加などによりその他の包括利益累計額が2千7百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第3四半期連結累計期間の連結業績は概ね計画どおりに推移しており、2019年4月25日公表の業績予想に修正はありません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,551,875	11,853,475
受取手形及び売掛金	7,618,168	8,097,748
商品及び製品	2,631,557	2,429,749
仕掛品	1,677,885	1,939,577
原材料及び貯蔵品	2,324,112	2,584,271
その他	179,678	256,006
貸倒引当金	△157	△174
流動資産合計	26,983,120	27,160,654
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,328,480	3,303,754
機械装置及び運搬具（純額）	1,819,015	1,774,507
土地	3,872,535	3,872,535
建設仮勘定	416,281	358,907
その他（純額）	429,582	479,695
有形固定資産合計	9,865,896	9,789,400
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	10,841,717	10,996,965
その他	216,866	231,616
投資その他の資産合計	11,058,583	11,228,582
固定資産合計	21,231,513	21,300,008
資産合計	48,214,633	48,460,663

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,127,526	4,410,296
未払金	683,667	602,677
未払法人税等	686,175	105,438
賞与引当金	625,639	419,441
役員賞与引当金	75,657	61,613
設備関係未払金	971,495	364,903
その他	527,779	765,497
流動負債合計	7,697,942	6,729,868
固定負債		
繰延税金負債	2,224,059	2,260,018
環境対策引当金	96,871	92,475
退職給付に係る負債	243,388	214,270
長期未払金	24,984	24,984
長期預り保証金	92,281	91,320
資産除去債務	26,230	26,230
その他	13,305	10,213
固定負債合計	2,721,120	2,719,513
負債合計	10,419,062	9,449,382
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,933,221	5,933,221
資本剰余金	6,803,377	6,803,377
利益剰余金	19,598,194	20,773,335
自己株式	△1,024,461	△1,024,684
株主資本合計	31,310,333	32,485,250
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,464,784	5,593,143
繰延ヘッジ損益	△186	1,115
為替換算調整勘定	359,052	254,548
退職給付に係る調整累計額	△39,983	△37,722
その他の包括利益累計額合計	5,783,666	5,811,085
非支配株主持分	701,571	714,944
純資産合計	37,795,570	39,011,280
負債純資産合計	48,214,633	48,460,663

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	21,163,995	21,775,131
売上原価	15,236,598	15,357,934
売上総利益	5,927,396	6,417,196
販売費及び一般管理費	3,459,415	3,669,987
営業利益	2,467,980	2,747,209
営業外収益		
受取利息	21,572	22,499
受取配当金	182,644	196,120
為替差益	46,316	—
雑収入	40,289	28,920
営業外収益合計	290,822	247,539
営業外費用		
支払利息	3,345	1,599
為替差損	—	5,569
雑損失	7,989	1,524
営業外費用合計	11,334	8,693
経常利益	2,747,469	2,986,056
特別利益		
固定資産売却益	295	9
特別利益合計	295	9
特別損失		
固定資産除却損	5,417	85,535
減損損失	90,202	—
特別損失合計	95,620	85,535
税金等調整前四半期純利益	2,652,144	2,900,530
法人税、住民税及び事業税	703,862	901,113
法人税等調整額	96,487	△41,222
法人税等合計	800,350	859,890
四半期純利益	1,851,794	2,040,639
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,802,074	1,970,543
非支配株主に帰属する四半期純利益	49,720	70,096
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△564,249	128,359
繰延ヘッジ損益	919	1,442
為替換算調整勘定	△167,947	△133,865
退職給付に係る調整額	1,820	2,261
その他の包括利益合計	△729,457	△1,802
四半期包括利益	1,122,336	2,038,837
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,108,215	1,997,962
非支配株主に係る四半期包括利益	14,121	40,874

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額 (注) 2
	工業用製品 事業	家庭用製品 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	15,419,146	5,000,283	20,419,429	744,565	21,163,995	—	21,163,995
セグメント間の内部 売上高又は振替高	123,633	37,933	161,566	24,827	186,394	△186,394	—
計	15,542,780	5,038,216	20,580,996	769,392	21,350,389	△186,394	21,163,995
セグメント利益	1,882,337	410,679	2,293,017	174,963	2,467,980	—	2,467,980

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業及び薬理・安全性試験の受託を行う事業を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

工業用製品事業セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては90,202千円であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額 (注) 2
	工業用製品 事業	家庭用製品 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	15,783,710	5,237,478	21,021,189	753,941	21,775,131	—	21,775,131
セグメント間の内部 売上高又は振替高	129,233	31,591	160,825	23,082	183,907	△183,907	—
計	15,912,944	5,269,070	21,182,015	777,023	21,959,039	△183,907	21,775,131
セグメント利益	2,186,232	405,340	2,591,573	155,636	2,747,209	—	2,747,209

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業及び薬理・安全性試験の受託を行う事業を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。